

てんかんは

治る？

治らない？



まずは種類

特発性部分てんかん

ローランドてんかん
パナイオトポーラスてんかん

症候性部分てんかん

側頭葉てんかん
前頭葉てんかん
後頭葉てんかん
側頭葉てんかん

特発性全般てんかん

小児欠神てんかん
若年欠神てんかん
若年ミオクロニーてんかん

症候性全般てんかん

ウエスト症候群（點頭てんかん）
レノックス・ガストー症候群
ドラベ症候群

注！ この分類法は古典的なものです。現在は他の分類法が用要られますが、この分類がわかりやすいので提示しています。



治るのは・・・

特発性部分てんかん

100%

寛解

症候性部分てんかん

50%

寛解

特発性全般てんかん

80%

寛解

症候性全般てんかん

20%

寛解

寛解とは・・・「てんかん発作が消失している」状態です



薬は必要です

特発性部分てんかん

100%

寛解

症候性部分てんかん

50%

寛解

特発性全般てんかん

80%

寛解

てんかん患者の多くは
しっかり治療すれば発作消失を維持できることが多いです



治らない？

症候性部分てんかん

50%

寛解

特発性全般てんかん

80%

寛解

症候性全般てんかん

20%

寛解

特発性部分てんかん以外のてんかんは薬のまったくいらない「治癒」の状態になることは難しいとされています。

まとめ

今回は分かりやすく、古い分類法を使いました。**てんかんにも色々あってタイプによって経過が異なる**ということがお分かりいただけたでしょうか？

子どものてんかんは治る、といわれますが、そうでもなく**ず〜っと薬を続けない**といけないお子さんもいる、ということです。

まとめ

しっかりと診断する、そのために長く経過をみながら診断を考えていく慎重な対応が必要です。

てんかん専門医が少ないのが現状ですが、てんかん診療に慣れた先生に相談し、治療に取り組んでいきましょう。